

日本ウェスレー・メソジスト学会

第21回 総会・研究会



期 日 2019年9月9日（月）10時30分～16時30分

会 場 関西学院ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）
兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

開会礼拝

説教 中道基夫氏 関西学院大学神学部長

公開講演

演題 「メソディズムとエキュメニズム
—W.R. ランバスとC.J.L. ベーツを中心として—」

講師 神田健次氏 関西学院大学名誉教授



W.R. ランバス

小研究発表

岩本助成氏 単立西田辺教会牧師
久保光彦氏 インマヌエル和歌山教会牧師



C.J.L. ベーツ

招きのことば

本年の日本ウェスレー・メソジスト学会大会は、関西学院大学を会場に行います。青山学院と共に日本メソジスト教会の教職養成を担っていた関西学院は、今もメソジストの伝統を重んじ、ウェスレー・メソジスト研究に大きな役割を果たしておられます。

今回は、同大学名誉教授の神田健次先生による「公開講演」を行います。その中では、関西学院を創立し、神戸を中心に瀬戸内海への伝道に力を尽くしたW. R. ランバス、そして、カナダメソジスト教会から派遣され、関西学院を大学に昇格させ、今日の礎を築いたC. J. L. ベーツという、大きな働きをした二人の宣教師について、先生の研究の成果をお話いただく予定です。

久しぶりに関西で開かれる学会に、皆さまのご参加をお待ちしています。

主催



日本ウェスレー・メソジスト学会

後援



関西学院大学